

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社シーサポート

②事業者情報

名称：	さいたま市さくら草学園	種別：	福祉型児童発達支援センター
代表者氏名：	高島寿美子	定員(利用人数)：	30 名
所在地：	〒 330-0072 埼玉県さいたま市浦和区領家1-5-16	TEL	048-886-5214

③評価実施期間

令和3年9月1日（契約日）～令和4年3月15日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

①特長とねらいをもった取り組みにより子どもたちの成長を促す多様な支援が実践されています
グループごとにカリキュラムが設定されており、スイミング指導・近隣保育園との交流等特長ある支援はねらいをもって実施がなされています。子ども一人ひとりの状況をアセスメントとモニタリングを通じて確認しており、遊び・体育・グループ活動等を通して成長を促し、ときに苦手なことも積極的に働きかけるよう取り組んでいます。

②バランスを考慮し、園と家庭とが同じ方向を向けるよう取り組んでいます

「この時期にしか経験できないこと」、「将来を見据えたサポート」のバランスを図りながら子どもたちの「身体・力・感情のコントロールを促すよう支援しています。基本的な生活習慣の習得に対してスモールステップを踏み、個別面談等による情報共有・親子での体験・先輩保護者からの講話等により園と家庭とが同じ方向を向けるための取り組みがなされています。

③丁寧な支援をモットーに3事業の運営が進められています

児童発達支援のほか、保育所等訪問支援、相談支援の各事業が運営されており、本評価に伴い各利用者へのアンケートを実施いたしました。各事業共通して利用者から「丁寧な説明・支援」に対する賞賛と賛同の声が多数寄せられました。利用者を優しく見守る・利用者からの声に耳を傾ける方針が結果として反映されていることが理解でき、本事業所の姿勢からは権利擁護を具体的に推進することとは何かということを学ぶことができます。

◇特にコメントを要する点

児童発達支援事業における稼働率の向上等に向け取り組んでおり、令和7年度の移転等将来に向けた取り組みも計画し、着実な進捗を図っています。本評価を通じて下記の課題・目標を抽出しており、法人と共に取り組んでいくことが期待されます。

- 新型コロナウイルス終息後：保育園との集団交流再開
- アセスメントシートの改訂：法人内他園との協議
- 新型コロナウイルス対応：特化したマニュアルの策定
- 園外活動：子ども家庭総合センターの利用
- 作業療法士等専門家による指導拡充
- 大規模災害時の帰宅方法の確認

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

地域との交流・地域貢献の項目では、公共施設の利用や近隣の商店での買い物等、地域との関わりが持てるよう努めていますが、十分ではないと感じています。今後、コロナウィルス感染症が終息する場合、続く場合の両方を見据えて、どのような地域貢献ができるかを職員で話し合いたいと思います。

三事業共に、園で取り組んでいる内容について、利用者、第三者評価の機関共に多大なる評価をいただき、今後の励みとさせていただきます。しかし、ご意見のあった項目、内容については真摯に受け止め、職員と改善に向けて話し合っていきたいと考えています。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり